

令和5年7月7日～9日(梅雨前線) 土師ダムの防災操作による治水効果【速報】

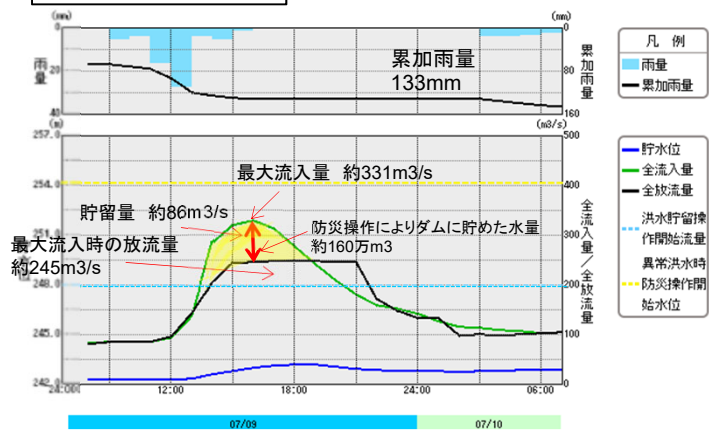
～ダムの効果により、河川の水位を約40cm低下～

- 梅雨前線の影響により、7月7日14時から9日18時までの降雨は、土師ダム上流で流域平均累加雨量**133mm**を記録しました。
- 土師ダムでは、ダムへの流入量が最大で毎秒約331m³に達し、このとき毎秒約86m³の洪水をダムに貯めました。
- これにより、安芸高田市吉田町付近の江の川の水位を約**0.43m**低減させた効果があり、避難判断水位の超過を抑えることが出来たと推定されます。

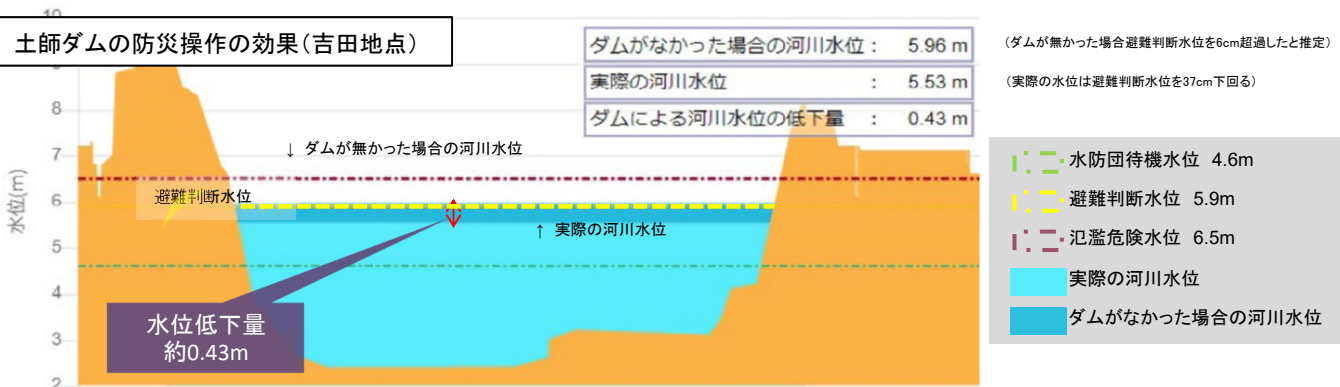
位置図



土師ダムの調節効果



土師ダムの防災操作の効果(吉田地点)



洪水の状況(安芸高田市吉田町毘沙門橋付近)



※各数値は速報値であり、今後、変わる可能性があります。